

# 掛時計

## クオーツクロック

屋外・防雨型

### 取扱説明書

この度は弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますよう、お願い申し上げます。  
なお、この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

この取扱説明書の内容は、将来予告なく変更することがあります。  
あらかじめご了承ください。

印刷による制限のため、この取扱説明書中の図が実際の表示と異なる場合があります。  
本製品によって生じた、いかなる支出、損益、その他の損失に対して、弊社は一切の責任を負いません。  
この取扱説明書の内容の一部またはすべてを、製造者の許可なく転載・変更・複製することは禁じられています。

本製品、またはアフターサービスなどについてご不明な点がございましたら、製品の裏面または底面に表示されている製品番号（品番）をご確認のうえ、下記クロックお客様相談室にお問い合わせください。

（例：KH○○○、BC○○○、SF○○○など）

クロックお客様相談室 0120-315-474

<https://www.seikowatches.com/jp-ja/>

発売元

セイコーウォッチ株式会社

説明書番号 AKH-007W

### 保証・アフターサービス

- 本製品はメーカー保証です。  
保証の内容については付属の保証書をご覧ください。なお、保証書は日本国内のみ有効です。また、アフターサービスも日本国内のみの対応となります。
- 保証期間中の保証規定に基づいた修理品は、販売店がお預かりし、メーカーが無料で修理いたします。必ず販売店名が捺印された保証書を添えてご依頼ください。
- 保証期間中でも無料修理の対象とならない修理品、および保証期間経過後の修理品は、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 本製品の修理用部品は、製造終了後7年間保有しています。この期間は原則として修理が可能で、修理用部品とは、製品の機能を維持するために不可欠な製品本体の部品です。なお、修理可能な期間は、ご使用条件により異なります。また、修理可能な場合でも、元どりの精度とならない場合があります。販売店とよくご相談ください。
- 修理の際、部品・その他の付属品は、一部代替部品、または再生品を使用させていただくことがありますので、ご了承ください。
- 有料修理の際は、本体の修理料金のほか、取扱店と修理工場との間の往復運賃など、諸費用をお客様にご負担いただきます。なお、修理代金が標準小売価格を上回る場合があります。あらかじめご承知ください。
- 保証期間中・経過後ともに、修理を依頼されるときは本製品を販売店にご持参ください。販売店で保証が受けられない場合は、クロックお客様相談室にご相談ください。
- お客様が本製品を分解されると、修理不可能となる場合があります。また、保証の対象外となりますので、ご注意ください。
- ご不明な点は、クロックお客様相談室にお問い合わせください。

### 必ずお守りください 安全上のご注意



危険 死亡または重傷を負う可能性が高い内容

#### <コイン型リチウム電池について>

- (1) 電池は乳幼児の手の届かない所に置いてください。
- (2) 誤って電池を飲み込むと、化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、すぐに取り出さないと、最悪の場合は死に至ることがあります。万一飲み込んだとき、または飲み込んだ恐れがあるときは、直ちに医師に相談してください。



警告 死亡または重傷を負う恐れがある内容

#### <コイン型リチウム電池について>

- (1) 充電、ショート、変形、分解、加熱、火中に投入などをしないでください。この電池は、リチウム、有機溶媒など可燃性物質を内蔵しており、発火、発熱、破裂の原因となります。
- (2) 電池を廃棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混ぜると発火、破裂の原因となります。

#### <付属部品(木ねじ、AYプラグボルト)について>

木ねじやAYプラグボルトなどは、幼児の手が届かないところへ置いてください。万一飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。

#### <梱包用ポリ袋について>

窒息する恐れがありますので、ポリ袋を絶対にかぶらないでください。



注意 けがをしたり家財に損害を与える恐れがある内容

#### <掛け方について>

本製品は確実に掛けてください。

本製品の落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがあります。

1. 壁の材質・構造を確認のうえ、付属のAYプラグボルトまたは木ネジを使用して、裏ぶたを壁に取り付けてください。

厚い木の壁・木の柱に掛けるとき	付属の木ねじをご使用ください。
コンクリートの壁に掛けるとき	付属のAYプラグボルトをご使用ください。

2. 壁に取り付けた裏ぶたに時計体を引掛けて、裏ぶた止めネジで時計体をしっかりと固定してください。

※取り付けの際は、金属で手などを傷つけないよう十分ご注意ください。

※取り付けたあとは時計を上下左右に動かして外れないことを確認してください。

#### <製品の設置場所について>

落下により、けがをしたり器物を破損する恐れがありますので、振動のある場所や、不安定な場所には本製品を設置しないでください。

#### <電池について>

下記の注意事項を必ず守ってください。電池の使い方を間違えると、液漏れや破裂により、本製品の故障やけがの恐れがあります。

- (1) 本製品を使わないときは、電池を取り外してください。電池を入れたままにしておくと、寿命の切れた電池からの液漏れなどにより、本製品や周囲の物を汚したり、傷めたりする恐れがあります。
- (2) 電池は必ず⊖側から入れてください。また、⊕⊖を正しく入れてください。
- (3) 付属の電池は充電式ではありません。充電すると液漏れや破裂の恐れがあります。
- (4) 電池に直接ハンダ付けしたり、水滴を付けたりしないでください。
- (5) 直射日光の当たる場所や、高温・多湿の場所を避けて保管してください。また、使用済みの電池は速やかに処分するか、幼児の手の届かない所に保管してください。
- (6) 本製品が動かないなどの場合、電池の端子が汚れていることがあります。そのときは、やわらかい布で乾拭きしてください。
- (7) 付属の電池は、工場出荷時に内蔵された電池です。お買上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池寿命が切れることがあります。

#### <分解や改造をしない>

本製品を分解したり、改造したりしないでください。本製品の故障やけがの恐れがあります。

#### <製品と電池の廃棄について>

お住まいの自治体の定める規則に従い、廃棄してください。

### 必ずお読みになってからご使用ください

#### 使用場所について

下記のような場所では使用しないでください。  
本製品や電池の品質が確保されなくなり、精度不良や電池切れを起こすことがあります。  
また、本製品は業務用ではありません。

- 温度が60℃以上になる所。
- 温度が-20℃以下になる所。
- 強い磁気や振動のある所。

#### 屋外使用について

- JIS規格の防雨構造で、外壁、屋外の風雨にさらされる場所でご使用になれます。
- 時計機械体はパッキンで保護され、ほこり、水滴などが入らない構造です。
- ケースはすべてステンレス製で錆びにくい材料を使用しています。

#### お手入れについて

- 本体を清掃するときは、湿った、やわらかい布でふいてください。
- 汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤を少量、やわらかい布に含ませてふいてください。その後、やわらかい布で乾拭きしてください。
- お手入れの際、ベンジン、シンナー、アルコール、磨き粉、各種ブラシなどは使用しないでください。また、殺虫剤、ヘアスプレーなどがかからないようにしてください。変色したり、傷が付く恐れがあります。
- ケースはステンレス製で錆びにくい材料ですが、周囲の鉄粉などが付着して、もらい錆をおこすことがあります。もらい錆を未然に防ぐために定期的に清掃を行ってください。特に工業地帯や海岸付近はもらい錆が発生しやすいので、長く光沢を保つためには、ステンレスの表面をいつもきれいにしてください。

#### 製品仕様

改良のため予告なく変更する場合があります

時間精度:	平均月差±20秒 (気温5℃～35℃で使用した場合)
使用温度範囲:	-20℃～60℃
使用電池:	コイン型リチウム電池(CR2477) 1個
電池寿命:	約5年 コイン型リチウム電池(CR2477) 1個使用時
使用環境:	屋外・JIS防雨型

※電池の寿命はご使用の条件によって変わります。

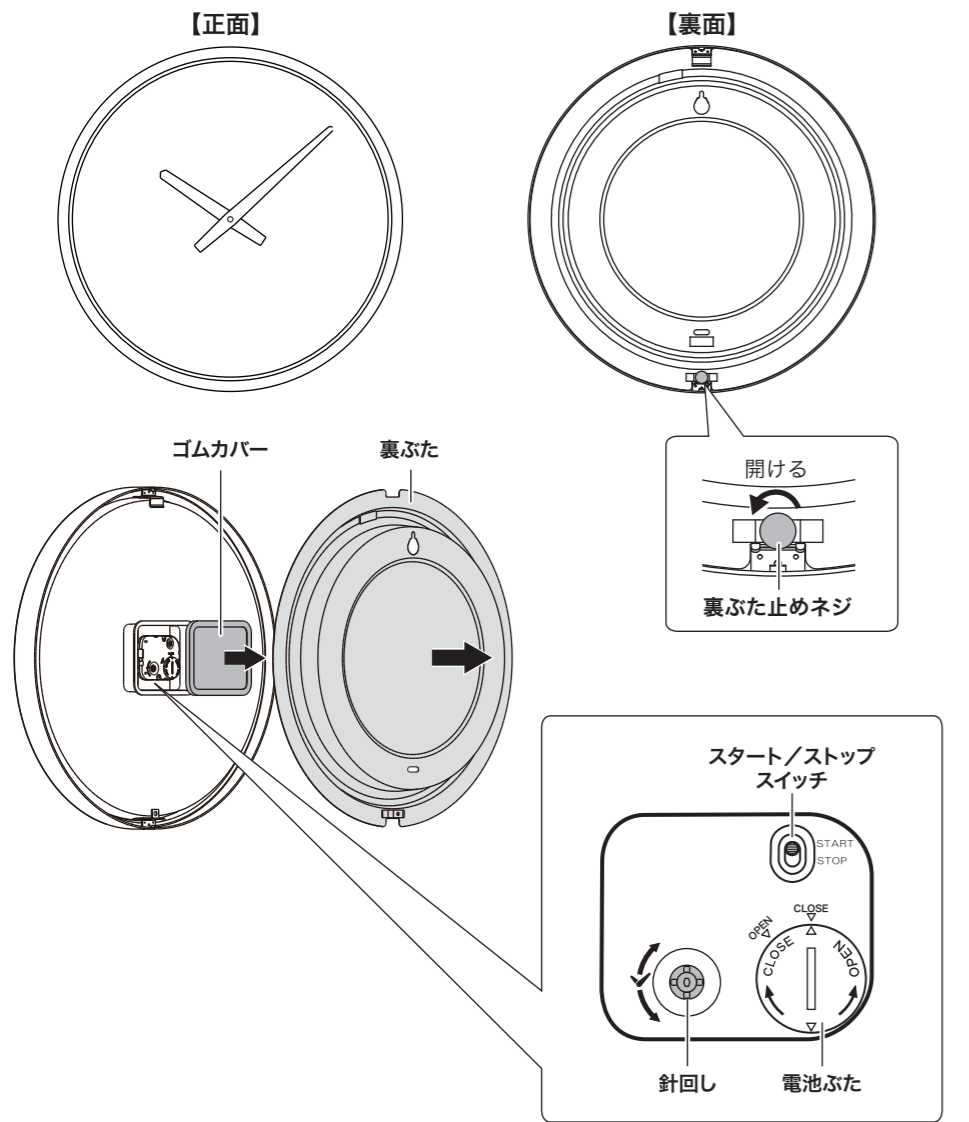
#### 故障かな?と思ったときは

本製品が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、以下の表を参考に対処してください。

なお、新しい電池と交換する場合は、電池の使用推奨期限をご確認のうえご使用ください。

症状	考えられる原因	処置
針が動かない	・電池が入っていない。 ・電池が正しい向きに入っていない。 ・電池の容量が少なくなっている。	・新しい電池を、向きを確かめながら入れてください。
	・電池の端子や電池ボックスの接片が汚れている。	・電池の端子や電池ボックスの接片の表面を拭いてください。また、電池を入れた後、電池を2～3回転させてください。
	・スタート/ストップスイッチがSTARTになっていない。	・スタート/ストップスイッチをSTARTに合わせてください。

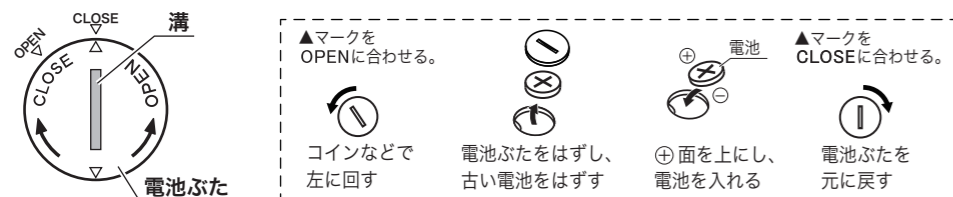
## 各部の名称



## 電池の交換方法

### ■電池の交換方法 (コイン型リチウム電池 (CR2477))

- ① コイン状のものを電池ふたの溝に合わせてOPENの方向に回して、電池ふたをはずしてください。
- ② 古い電池をはずしてください。
- ③ ⊕側を上にして電池を入れ、電池ふたをCLOSEの方向に回して閉めてください。
- ④ 電池交換後は、上記『現在時刻を合わせる』にしたがって時刻を合わせてください。



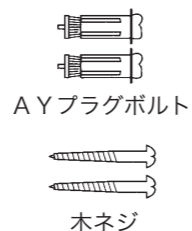
コイン型リチウム電池に触れるときは、電池の側面を持ってください。電池の⊕ ⊖面を同時に、素手や金属製ピンセットで持たないでください。電池が使えなくなる原因になります。

## 付属品

ご使用前に確認してください。

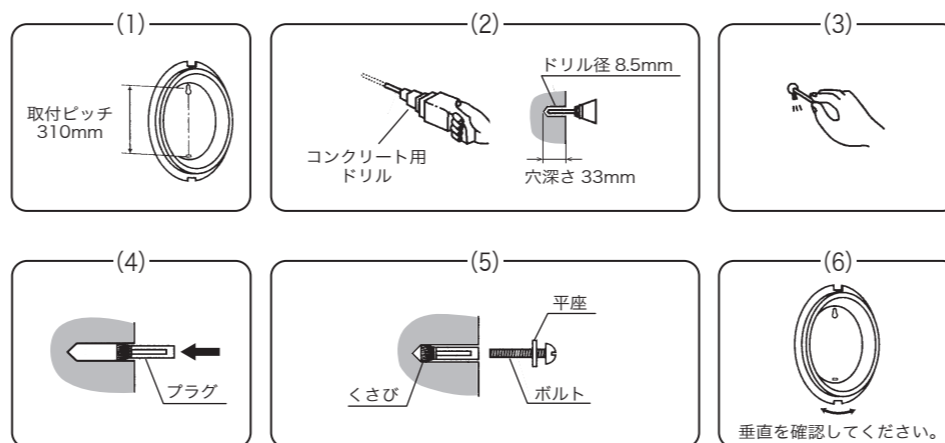
- 取扱説明書 (本書) 1枚
- コイン型リチウム電池 (CR2477) 1個
- 保証書 1枚
- A Yプラグボルト 2個
- 木ねじ 2本 (厚い木の壁・木の柱専用)

※ 付属の電池は、工場出荷時に内蔵された電池です。お買い上げ後、製品仕様の年数に満たないうちに電池の寿命が切れることがあります。



## ご使用方法

- ① 時計本体から裏ふたをはずす  
本体裏面の「裏ふた止めネジ」を ↻ の方向に回して緩めてください。裏ふたが本体からはずれません。
- ② ゴムカバーをはずす  
本体裏面のゴムカバーを取りはずしてください。
- ③ 現在時刻を合わせる  
(1) スタート/ストップスイッチをSTOPに合わせてください。(針の動きが止まります。)  
(2) 針回しを指先で回し、時、分針を現在時刻に合わせてください。(左右どちらに回しても構いません)  
(3) 時刻を合わせたらスタート/ストップスイッチをSTARTに切り替えてください。(針が動き出します。)
- ④ ゴムカバーをつける  
本体裏面にゴムカバーを取り付けてください。  
※全周を押し込んで、しっかりと閉めてください。
- ⑤ 本製品を設置する  
以下の取り付け方に従って、本製品を使用したい場所に設置してください。
  1. 裏ふたを壁に取り付ける  
**壁がコンクリートの場合** (付属のA Yプラグボルト 2個を使用します)
    - (1) 裏ふたの上下2カ所の取付穴位置を壁面にマークします。(このとき裏ふたが垂直になっていることを確認してください。)
    - (2) 上下2カ所の穴をコンクリートドリルであけます。
    - (3) 穴の内部をきれいに掃除してください。
    - (4) プラグを根元まで差し込みます。
    - (5) ボルトを根元まで入れて、強く締め付けてからゆるめます。  
※強く締め付けないと、くさび効果がなくなりプラグが抜けることがあります。ボルトを引っ張って、抜けないことを確認してください。
    - (6) 裏ふたをはめ込み垂直を確認してからしっかりとボルトを締め付けてください。



### ■壁が木の場合 (付属の木ネジ 2個を使用します)

時計を設置したい位置に裏ふたを固定し、上下2カ所の取付穴に付属の木ネジを締めこんで取り付けてください。(このとき裏ふたが垂直になっていることを確認してください。)

## 注意

- ・壁の構造、材質によってはA Yプラグボルト、または木ネジがしっかり止まらないことがあります。
- ・時計を掛ける前に壁の強度をよく確かめてください。
- ・A Yプラグボルトや木ネジの止まりぐあい不十分ですと時計が落ちる危険があります。
- ・できるかぎり、最寄りの工務店、電気工事店にご相談のうえ、取り付けてください。

## 取り付け場所の選択

時計の取り付け場所・位置については、建造物の構造や地表からの高さ・角度・障害物などを十分確かめ、落下事故などの危険防止や取り付け工事、その後の保守・修理などに時間や費用がかかりすぎないように配慮ください。

### ●製品の取り付け場所

**警告** 取り付ける建造物の構造が、この製品の重さに十分耐えられることを確かめてください。強度の弱い所に取り付けた場合、風圧や振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

## 取り付け工事

### ●取り付けに使うボルト

**警告** 取り付けに使用するネジ・ボルト・ナットはステンレス製を使用してください。やむを得ず鋼製のものを使用するときは、亜鉛メッキを施したものに、取り付け後、必ず防錆塗料を塗ってください。他のものを使用すると腐食により製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

### ●製品の取り付け方

**警告** 製品を取り付けるネジ・ボルト・ナットは十分締め付けてください。締め付けが不十分だと、風圧や振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。アンカーボルトは指定の径のものをご使用ください。またナットを締めるために十分な長さのものをご使用ください。指定外の径や不十分な長さのアンカーボルトを使用しますと、風圧や振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

**警告** 壁面がコンクリートの場合は、A Yプラグボルトまたはホールインアンカーボルトを使用してください。木ネジによる取り付けは、絶対に行なわないでください。風圧や振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

### 2. 本製品を設置する

壁に取り付けた裏ふたに時計体を引掛けて、「裏ふた止めネジ」を ↻ 方向に回ししっかりと固定してください。(時計体が裏ふたに固定されます。)

**注意** 取り付けの際は、金属で手などを傷つけないよう、十分ご注意ください。

